

【 社員総会議事録 】

NPO法人 アンビシャス コーポレーション

1 開催日時 平成 26年 7月 6日 10時00分 から 12時00分 まで

2 開催場所 兵庫県姫路市庄田34-10 3F

3 会員総数 12名

4 出席者数 12名(うち委任出席者6名)

5 審議事項

第1号議案 今後の活動について、報告・意見・情報交換等

6 議事の経過の概要及び議決の結果

① 定刻に至り、理事長山本哲司氏が開会を宣した。

② 議長の選任について諮ったところ、山本氏を選任した。

続いて、議事録署名人について、後藤氏と小林氏の二名が選任され、いずれも異議なく承認された。

第1号議案 今後の活動について、報告・意見・情報交換等

年一度開催される「三左衛門川まつり」の際に、いつも課題に上がる点について述べられた。

主催の城陽連合自治会会長より、県土木事務所に対して、浮藻の排除要請が毎年ある。

県土木事務所側は、多くの費用がかかるので困難の事。(川まつりだけの為の外注工事費)

それぞれ市民と行政に意見や言い分があり、課題となっている。

行政側は、当社に協働を求めていて、これを了承している。今後、協議をしていく実行していく。

自治会側は、ボランティアレベルではないとの意向で、行政に詰め寄っていく姿勢。今後、理解と提案をしていく。

これらの課題を熟知し、NPO法人としての役割を果たし、解決に向け活動していく次第である。

「ゆかたまつり」について様々な人から意見があがっている。

今年は暴力団排除条例の適用もあり、テキ屋などの模擬店が10分の1に減少し、今後ゆかたまつりの開催が心配されるようになってきた。ゆかたまつり実行委員を立上げて、活気あるいいまつりを持続していくべきとの声があがっている。当社に協力してほしいとの意見があった。

協力、協働をしていくべきだが規模が大きい為、これから何度も議論を重ね、役割を確認した上で進めていくとの意見があがった。それについて諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

マックスバリュ・姫路の北条店にて、幸せの黄色いレシートキャンペーンに登録が始まり、上半期の9月からスタートとなります。毎月11日に、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンが行なわれています。

ボンマルシェ(銀ビルストアー)の北条店にて、ミニティボックス(募金箱)を申し込みました。8月開始予定です。

なお、今年度新たに登録したのもと致しまして、中播磨消費生活創造活動グループがあります。

他の登録等には、市民活動ボランティアサポートセンター(ひめじおん)、ひょうごボランタリープラザ、
公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 創設者(設立寄付)、認定NPO法人ネットワーク太子の風 贊助会員
西播磨県民局地域づくり活動団体、などがあります。

クリーン作戦の啓発看板は、毎年3月頃に公園占用許可を申請し許可を得ています。

河川協力団体指定申請については、当社の実績不足の為、見送ることとなりました。今後何らかの形にて
姫路河川国道事務所との連携も行っていきたいと思いますので、議題に挙げ議論していきます。

これからも、市民とのつながりを深め、サポーター会員を増やすことに努めること。
相互協力体制の団体は引き続き協働し、モラルあふれるまちづくりの推進をおこなう。
行政とは、行政の枠組みを乱すことなく連携や協働を深めていくこと。などが挙げられた。

議長は、以上をもって、NPO法人アンビシャス コーポレーションの社員総会の閉会を宣した。

以上の議事の要領および結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は
次に署名・押印または記名・押印する。

NPO法人アンビシャスコーポレーション

議 長	山本 哲司
議事録署名人	後藤 和明
議事録署名人	小林 幸一